

事業群評価調書(令和2年度実施)

基本戦略名	5 次代を担う子どもを育む	事業群主管所属	事業群②:教育庁義務教育課、事業群③:教育庁高校教育課
施策名	(4) 我が国と郷土を愛する心や豊かな人間性、社会性の育成	課(室)長名	事業群②:加藤 盛彦、事業群③:狩野 博臣
事業群名	② 豊かな道徳性を育む道徳教育の推進 ③ 社会の様々な課題を主体的に判断できる力や政治に参画する態度を育てる教育の推進	事業群関係課(室)	

1. 計画等概要

(長崎県総合計画チャレンジ2020 本文)							(取組項目)			
②道徳の教科化への円滑な対応を図るとともに、未来を担う子どもたちの豊かな心を育むため、いのちを大切にす心や思いやりの心を持つ、規範意識の高い児童生徒の育成を学校・家庭・地域が一体となって推進します。 ③各種機関と連携し、子どもたちが主体的に社会にかかわることで、国や社会の問題を自分の問題として捉え、自ら考え、判断し、行動していく力を培う教育を推進します。							i) 道徳教育の推進(事業群②) ii) 主権者としての自覚や社会参画の力を育む教育の充実(事業群③)			
事業群	指標		基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	(進捗状況の分析)
	②「長崎っ子の心を見つめる教育週間」における道徳教育に関する教育活動の公開率		目標値①	/	100%維持	100%維持	100%維持	100%維持	100%維持(R2)	
			実績値②	100%(H26)	100%	100%	100%	100%	進捗状況	
			達成率②/①	/	100%	100%	100%	100%	順調	
	指標		基準年	H28	H29	H30	R元	R2	最終目標(年度)	
	③政治や選挙に関心があり、主体的に社会参画を目指す生徒の割合		目標値①	/	45%	50%	55%	60%	60%(R2)	
		実績値②	-	51.3%	50.4%	48.3%	58.9%	進捗状況		
		達成率②/①	/	114%	100%	87%	98%	やや遅れ		

2. 令和元年度取組実績(令和2年度新規・補正は参考記載)

事業番号	取組項目	事務事業名	事業期間	事業費(単位:千円)			事業対象	事業概要 (令和元年度事業の実施状況 (令和2年度新規・補正事業は事業内容))	指標(上段:活動指標、下段:成果指標)				令和元年度事業の成果等	中核事業
				H30実績	うち一般財源	人件費(参考)			主な指標	H30目標	H30実績	達成率		
				R元実績						R元目標	R元実績			
R2計画	R2目標	R2実績												
1	取組項目 i	道徳教育の抜本的改善・充実事業	H27-	2,092	0	1,594	公立小・中学校の教職員等 道徳教育の充実を図るため、道徳教育パワーアップ協議会を実施し、市町立学校の管理職員や道徳教育推進教師等219名が参加した。	活動指標	道徳教育パワーアップ協議会の参加者数(人)	105	161	153%	●事業の成果 ・道徳教育パワーアップ協議会には、目標以上の参加者があり、特別の教科道徳の趣旨や内容、評価のあり方について広く周知することができた。 ●事業群の目標(指標達成)への寄与 ・道徳教育パワーアップ協議会を実施することにより、道徳教育の推進に寄与することができた。	○
				1,905	0	1,591				160	219	136%		
				3,792	0	1,595			根拠法令	-	160	/		
	義務教育課					成果指標	道徳教育パワーアップ協議会により得られた事業効果(点)	3.7	3.6	97%				
								3.7	3.7	100%				
								3.7	/	/				
2	取組項目 i	「心に響く人生の達人セミナー」事業	(R元終了) H16-R元	1,894	947	1,594	高校生 社会の第一線で活躍している本県出身者、または本県にゆかりのある人材等を高等学校へ外部講師として派遣して講演を行い、21世紀をたくましく生き抜く力を身に付けさせるとともに、人生観、倫理観、職業観を醸成した。	活動指標	全県立高校64校(全日54、定時10)実施(%)	100	100	100%	●事業の成果 ・学校で接することの少ない実体験に基づいた失敗談・成功談などを生徒が聞くことにより、生徒自身が人生観や職業観を形成する契機となった。	
				1,862	932	1,591				100	96.9	96%		
				/	/	/			根拠法令	-	/	/		
	高校教育課					成果指標	講演実施校における生徒自身が人生観や職業観を深めることができた生徒の割合(%)	95	94.0	98%				
								95	93.7	98%				
								/	/	/				

3. 実績の検証及び解決すべき課題と解決に向けた方向性

<p>i 道徳教育の推進(事業群②)</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題</p> <p>道徳教育の授業公開や規範意識育成会議の開催を通して、県全体への普及を図ることができた。また、マナー向上を目指して取り組んでいる「長崎っ子さわやか運動」に取り組んでいくことで、継続して小中高12年間を見通した心豊かな長崎っ子の育成を図る。</p> <p>「心に響く人生の達人セミナー」事業については、台風等のやむを得ない事情で2校が中止になり、96.9%の実施率になった。また、実社会で生き抜く様々な職種の「人生の先輩方」の講話を聴くことにより、生徒達の倫理観や道徳性を高めることができおり内容的には充実している。しかしながら、講師の高齢化が進んでおり講師の確保が課題である。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性</p> <p>各学校の実態に応じた道徳教育の推進ができるよう、継続して「長崎っ子の心を見つめる教育週間」「長崎っ子さわやか運動」の取組内容を充実していく。</p> <p>令和2年度より「産業教育民間講師招へい事業」の「キャリア教育セミナー」において、学校の実態に応じて幅広い講師の選定を可能にする。</p>
<p>ii 主権者としての自覚や社会参画の力を育む教育の充実(事業群③)</p> <p>●実績の検証及び解決すべき課題</p> <p>政治的教養教育を通じて目指すべき姿や育成すべき資質・能力が生徒、保護者、教職員に十分に共有されておらず、政治的教養教育が単に政治や選挙に関心を持っている生徒を育成するといった狭いイメージで捉えられている点が少ないからであることが課題である。一方、総合的な探究(学習)の時間を活用して自分の暮らす地域の課題を調べたり、解決法を探ったりする課題解決型の探究学習やふるさと教育等を通じて社会と接することで、当事者意識を高め、社会参画の意識を高める生徒が着実に育成されている。</p>	<p>●課題解決に向けた方向性</p> <p>各県立高校で作成している政治的教養教育の年間計画と令和3年度までに全県立高校で作成することとしているふるさと教育の年間計画を統合させ、政治的教養教育を通じて目指すべき姿を生徒、保護者に対して幅広く周知を図る。</p>

4. 令和2年度見直し内容及び令和3年度実施に向けた方向性

事業番号	取組項目	事務事業名 所管課(室)名	令和2年度事業の実施にあたり見直した内容 (令和2年度の新たな取組は「R2新規」等と記載、見直しが無い場合は「-」と記載)	令和3年度事業の実施に向けた方向性		
				事業構築の視点	見直しの方向	見直し区分
1	取組項目i	道徳教育の抜本的改善・充実事業 義務教育課	令和2年度は、道徳教育パワーアップ協議会を長崎市、佐世保市の2会場で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。令和2年度は、県教育委員会が指定した道徳教育研究校が4校あるため、それらの学校での研究成果を県内に広げ、道徳教育の充実を図る。	②	令和2年度中止した道徳教育パワーアップ協議会を実施し、多くの教職員が参加しやすいようにするため、日程等を工夫していく。また、道徳教育及び道徳科の授業の充実を図るため、協議会内容をより実践的な内容にしていく。	改善

注:「2. 令和元年度取組実績」に記載している事業のうち、令和元年度終了事業、100%国庫事業などで県の裁量の余地がない事業、公共事業評価対象事業、研究事業評価対象事業、指定管理者制度導入施設評価対象事業については、記載対象外としています。

【事業構築の視点】

- ① 視点① 事業群としての成果目標に対し、特に効果が高い事業の見極め、事業の選択と集中ができているか。
- ② 視点② 指標の進捗状況に応じて、その要因分析及びさらに高い効果を出すための工夫、目標に近づけるための工夫を検討・実施できているか。
- ③ 視点③ 人員・予算を最大限効果的に活用するための事務・事業の廃止・見直しができているか。
- ④ 視点④ 政策間連携により事業効果が高められないか。事業群としてリーダーの明確化、関係課の役割分担・協力関係の整理ができているか。
- ⑤ 視点⑤ 県と市町の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑥ 視点⑥ 県と民間の役割分担・協力関係の整理・認識共有ができているか。
- ⑦ 視点⑦ 戦略的に関係者の行動を引き出せているか。
- ⑧ 視点⑧ 国制度等の最大限の活用が図られているか。国へ政策提案(制度改正要望)する必要はないか。
- ⑨ 視点⑨ 経済情勢等、環境の変化に対応した効果的・適切な見直しとなっているか。
- ⑩ その他の視点